

施策評価管理シート

2020(令和2)年6月作成

施策体系	政策	1	支え合い 健康でいきいきと暮らせるまち		
	基本施策	2	保健・医療・福祉のネットワークづくり	担当部局(室)名	部局長名
	施策	1	保健・医療・福祉ネットワーク	福祉子ども部	森嶋 和宏

1. 施策の基本方針(目指す将来像)



- 保健・医療・福祉の連携を強化して、若いも若きも、障害や難病のあるなしにかかわらず、住み慣れた地域で生涯にわたり自立した暮らしのできるまちづくりを進め、全世代・全対象型の地域包括ケアシステムの構築を目指します。
- 地域の見守りのネットワークの充実、支え合い助け合いにより、交流やつながりある地域福祉の推進体制を整備し、支援が必要な人が安心して暮らせる地域づくりに取り組みます。

2. 令和元年度の取組内容及びその成果



- ・第3次地域福祉計画の計画期間が令和元年度で終了することから、高齢者、障害者、子どもなどの各分野を横断した連携や、相談支援体制を更に推進し、住み慣れた地域での支え合いのしくみを構築する地域共生社会の実現に向けて、第4次地域福祉計画を策定しました。
- ・家庭における世帯人数の減少、一人暮らし高齢者世帯や高齢者のみ世帯の増加、8050問題など家庭内での課題の複雑化、地域における近所づきあいの希薄化など家庭や地域における相互扶助機能の低下により、誰もができる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、住民相互の支え合い体制と多機関の連携による包括的な支援体制づくりが求められています。こうした中、まちの保健室や地域支え合いの仕組みをはじめ、多職種・多機関の連携による地域福祉教育総合支援ネットワークの包括的な支援体制等、地域福祉推進のための基盤を整備し、課題解決を進めました。
- ・有償ボランティアによる地域支え合い事業については、令和元年度に川西・梅が丘地域が事業を開始し、実施地域は計10地域(外出支援は6地域)となりました。また、地域の判断による柔軟な車両調達を可能にするとともに、安定的な事業運営に資するため、運営補助金を増額する要綱改正を行い、令和元年度から運用しました。

3. 施策指標(目標)の達成状況



施策指標(目標)の内容(単位)		基準値(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	進捗率
隣近所や地域の人との交流があると感じている市民の割合(%)	目標	-	-	-	-	-	75.0	0.0%
	成果	66.3	70.5	64.3				
有償ボランティア等による住民同士の支え合い組織を整備した地域づくり組織の数(地域)	目標	-	-	-	-	-	15	28.6%
	成果	8	9	10				

4. 成果や施策指標の状況を踏まえた課題や現状の分析



- ・市民意識調査では、「隣近所や地域の人との交流があると感じている市民の割合」がやや減少しています。小規模な宅地開発等も進む中で、40~50代での減少幅が大きく、急速に進展する高齢化や少子化、単独世帯の増加など家族形態の変化を背景に、地域における近所付きあいの希薄化など、家庭や地域の相互扶助機能の低下が課題となっています。
- また、生活課題が多様化・複雑化するとともに、子育て、教育、介護等に加えて、8050問題、ダブルケア、ひきこもりなど、制度の狭間や社会的孤立といった、従来の行政の枠組みでは解決できない課題も顕在化しています。
- ・多機関による連携では、個々の機関による課題の違いや取組への関心度合いの違いもあり、今後も関係機関の違いを乗り越えて、見守り対象者の方の利益の最大化を図れる体制の維持・運営が必要です。
- ・有償ボランティアによる地域支え合い事業については、社会福祉協議会等関係機関とともに取組を進め、令和元年度に川西・梅が丘地域が事業を開始し、実施地域は計10地域(外出支援は6地域)となりました。地域の立地条件や住民の年齢構成等の地域性もありますが、利用ニーズを把握しながら、未実施地域での取組を促進する必要があります。

5. 分析結果を踏まえた施策の取組内容(令和2年度以降)



- ・地域力を生かした地域の社会資源や仕組みなどを基盤とし、各分野を横断した連携・相談支援体制を更に推進するとともに、社会とのつながりを支援する「社会的処方」による支援機能の充実を図り、全世代・全対象型包括支援センター機能を持った「地域福祉教育総合支援ネットワーク」として取組を進めます。
- ・地域福祉教育総合支援ネットワークの推進にあたっては、より適切な連携が図れるよう、コロナ後の相互連絡の在り方を踏まえつつ、新しい情報共有基盤の検討も加えた協議や、人材育成のための研修の充実等、推進体制の整備を図っていきます。
- ・地域づくり組織等が実施する住民主体の生活支援や配食サービスなど地域課題解決を図るための様々な取組について、情報共有や課題検討、研修会の開催等に努めながら、地域の活動を支援します。

【参考】施策を構成する主な事務事業

※R2予算額は、R2.6月補正時の予算額

事務事業シートNO	事業名	担当室	事業費（単位：千円）			
			R1決算見込額	うち一般財源	R2予算額	うち一般財源
1304	福祉まちづくりセンター運営事業	医療福祉総務室	6,056	6,056	6,000	6,000
1306	福祉総合相談支援事業	地域包括支援センター	2,817	1,391	3,727	1,864
1456	包括的支援体制構築事業	地域包括支援センター	3,299	825	6,496	1,624
1480	地域力強化推進事業	地域包括支援センター	9,514	1,549	12,836	3,209
1533	地域資源コーディネート機能強化事業	地域包括支援センター	0	0	2,000	0
1541	効果的見守り支援体制構築実証実験事業	地域包括支援センター	0	0	20,580	0
3011	遺族連合会補助金	医療福祉総務室	191	191	191	191
3016	地域福祉増進事業補助金	医療福祉総務室	86,750	86,750	89,860	89,860
3018	要援護者等日常生活支援事業	医療福祉総務室	0	0	750	188
3283	公衆浴場活性化推進事業	医療福祉総務室	300	300	300	300
4361	総合福祉センター改修整備事業	医療福祉総務室	2,398	98	98,747	47
5005	総合福祉センター費	医療福祉総務室	41,048	41,048	41,462	41,462
6052	社会福祉統計調査事業	医療福祉総務室	65	0	140	0
6053	民生委員・児童委員活動費	医療福祉総務室	5,636	5,636	5,725	5,725
6216	災害時要援護者支援事業	医療福祉総務室	622	622	372	372
6219	民生委員一斉改選事務事業	医療福祉総務室	430	389	0	0
合計			159,126	144,855	289,186	150,842

事務事業シート

(R.2)No.	1304	(R.1)No.	1304
----------	------	----------	------

事務事業名	福祉まちづくりセンター運営事業		
担当部局名	福祉子ども部	担当室名	医療福祉総務室
		室長名	福本 耕平

会計区分	一般会計	事業コード	120515
		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	社会福祉総務費	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	社会福祉総務費	福祉まちづくりセンター運営事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	2 保健・医療・福祉のネットワークづくり	
	施策	1 保健・医療・福祉ネットワーク	
重点プロジェクト			総合計画 地域福祉計画

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	ボランティア活動を始めとする地域福祉活動の振興を図るとともに高齢者等の自己実現と活躍の場を提供する。
事業内容	ボランティア活動の拠点及び高齢者の活躍の場を提供するため、ショッピングセンターリバーナ3階に福祉まちづくりセンターを設置し、名張市社会福祉協議会に当該運営を委託する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
		運営委託料 6,000千円 委託事務従事者人件費 4,467千円 事務員2名、事務補助員1名 管理費・事務費 1,533千円	運営委託料 6,000千円 委託事務従事者人件費 3,770千円 事務員2名 事業費・事務費 2,230千円	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)
			運営委託料 6,000千円	運営委託料 6,000千円	運営委託料 6,000千円

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		6,056千円		6,000千円	6,000千円	6,000千円	6,000千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	6,056	0	6,000	6,000	6,000	6,000
人工数							
職員		0.04人		0.03人	0.03人	0.03人	0.03人
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	300千円	0千円	225千円	225千円	225千円	225千円
①+②総事業費	0千円	6,356千円	0千円	6,225千円	6,225千円	6,225千円	6,225千円

事務事業シート

(R.2)No. 1306

(R.1)No. 1306

事務事業名	福祉総合相談支援事業		
担当部局名	福祉子ども部	担当室名	地域包括支援センター
		室長名	中野 雅夫

会計区分	一般会計	事業コード	121701
		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	福祉総合相談支援事業	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	社会福祉総務費	福祉総合相談支援事業	

1. 事務事業の位置付け

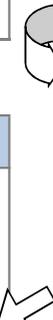
総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	2 保健・医療・福祉のネットワークづくり	名張市地域福祉計画、名張市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、名張市障害者福祉計画・障害福祉計画
	施策	1 保健・医療・福祉ネットワーク	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	高齢者は高齢者福祉、障害者は障害福祉等分野別に対応するのではなく、生活しづらさを抱える人々への支援という視点で、福祉の総合相談機能の充実を目指す。
事業内容	相談支援体制の充実を図るために、障害者基幹相談支援センターへ社会福祉士を1名追加配置し、支援機能の強化を図っていく。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	福祉横断的相談支援事業・権利擁護推進事業(社会福祉士1名雇用) 国補助金はメニュー事業であるため、変更された場合は、障害者施策で予算措置が必要	福祉横断的相談支援事業・権利擁護推進事業(社会福祉士1名雇用) 国補助金はメニュー事業であるため、変更された場合は、障害者施策で予算措置が必要



	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	福祉横断的相談支援事業・権利擁護推進事業(社会福祉士1名雇用) 国補助金はメニュー事業であるため、変更された場合は、障害者施策で予算措置が必要	福祉横断的相談支援事業・権利擁護推進事業(社会福祉士1名雇用) 国補助金はメニュー事業であるため、変更された場合は、障害者施策で予算措置が必要	福祉横断的相談支援事業・権利擁護推進事業(社会福祉士1名雇用) 国補助金はメニュー事業であるため、変更された場合は、障害者施策で予算措置が必要

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		2,817千円		3,727千円	4,263千円	4,263千円	4,263千円
内訳(千円)		1,426		1,863	2,131	2,131	2,131
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	1,391	0	1,864	2,132	2,132	2,132
人工数		0.44人		0.75人	0.86人	0.86人	0.86人
職員							
臨時職員等		1.34人		0.96人	1.10人	1.10人	1.10人
②概算人件費							
①+②総事業費	0千円	2,817千円	0千円	3,727千円	4,263千円	4,263千円	4,263千円

事務事業シート

(R.2)No. 1456

(R.1)No. 1456

事務事業名	包括的支援体制構築事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	地域包括支援センター	中野 雅夫	

会計区分		事業コード	121801
一般会計		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	地域福祉総合支援システム構築事業	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	社会福祉総務費	包括的支援体制構築事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	2 保健・医療・福祉のネットワークづくり	名張市地域福祉計画、名張高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、名張市障害者福祉計画・障害福祉計画
	施策	1 保健・医療・福祉ネットワーク	
重点プロジェクト	3. 生涯現役プロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
高齢者・就労支援・子ども・健康づくり・障害者・空家・DV・自殺・生活困窮者・消費者被害・認知症・難病対策等の相談に対し、ワンストップ窓口で対応する体制を構築する。
事業内容
地域包括支援センターへの「エリアディレクター(包括的相談員)」の配置(社会福祉士等の嘱託職員、生活圏域ごとに担当)及び本庁での重層的なバックアップにより「まちの保健室」機能をさらに強化し、各種相談へのワンストップでの対応に取り組む。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	エリアディレクターを包括だけでなく教育・子育て部門等に配置し、複合的な課題に関して、地域づくり組織や関係機関等ネットワーク強化し、包括的な支援体制を推進する。	エリアディレクターを包括だけでなく教育・子育て部門等に配置し、複合的な課題に関して、地域づくり組織や関係機関等ネットワーク強化し、包括的な支援体制を推進する。

R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
エリアディレクターを包括だけでなく教育・子育て部門等に配置し、複合的な課題に関して、地域づくり組織や関係機関等ネットワーク強化し、包括的な支援体制を推進する。	エリアディレクターを包括だけでなく教育・子育て部門等に配置し、複合的な課題に関して、地域づくり組織や関係機関等ネットワーク強化し、包括的な支援体制を推進する。	エリアディレクターを包括だけでなく教育・子育て部門等に配置し、複合的な課題に関して、地域づくり組織や関係機関等ネットワーク強化し、包括的な支援体制を推進する。

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		3,299千円		6,496千円	7,159千円	7,159千円	7,159千円
内訳(千円)		2,474		4,872	5,369	5,369	5,369
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	825	0	1,624	1,790	1,790	1,790
人工数		2.00人		2.00人	2.00人	2.00人	2.00人
職員							
臨時職員等		0.77人		17.50人	19.29人	21.26人	23.43人
②概算人件費							
①+②総事業費	0千円	3,299千円	0千円	6,496千円	7,159千円	7,159千円	7,159千円

事務事業シート

(R.2)No.	1480	(R.1)No.	1480
----------	------	----------	------

事務事業名	地域力強化推進事業		
担当部局名	福祉子ども部	担当室名	地域包括支援センター
		室長名	中野 雅夫

会計区分		事業コード	122203
一般会計		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	地域福祉教育総合支援システム構築事業	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	社会福祉総務費	地域力強化推進事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	2 保健・医療・福祉のネットワークづくり	名張市地域福祉計画、名張市老人保健福祉計画・介護保険事業計画、名張市障害者福祉計画・障害福祉計画
	施策	1 保健・医療・福祉ネットワーク	
重点プロジェクト	3.生涯現役プロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	圏域内基幹まち保に地域包括支援センター機能構築を図る
事業内容	圏域内基幹まち保に圏域内まち保の連携、総合相談機能の充実、介護予防マネジメント等地域包括支援センター機能の構築を図る。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	圏域の基幹となるまちの保健室の人員体制を強化すると共に、同志社大学への研修事業の委託によって、先進事例の特徴的な取組をまとめた研修資料を作成するなど、地域包括支援センターの機能強化に取り組みました。	圏域の基幹となるまちの保健室の人員体制を強化すると共に総合相談機能介護予防マネジメント等研修事業を実施する。



	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		9,514千円		12,836千円	13,025千円	13,216千円	13,410千円
内 国・県支出金		7,965		9,627	9,769	9,912	10,058
内 地方債							
内 その他()							
内 一般財源	0	1,549	0	3,209	3,256	3,304	3,353
人工数		0.38人		0.95人	0.96人	0.98人	0.99人
臨時職員等		2.76人		3.20人	3.25人	3.29人	3.34人
②概算人件費							
①+②総事業費	0千円	9,514千円	0千円	12,836千円	13,025千円	13,216千円	13,410千円

事務事業シート

(R.2)No.	1533	(R.1)No.	-
----------	------	----------	---

事務事業名	地域資源コーディネート機能強化事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	地域包括支援センター	中野 雅夫	

会計区分		事業コード	123201
一般会計		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	地域資源コーディネート機能強化事業	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	社会福祉総務費	地域資源コーディネート機能強化事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	2 保健・医療・福祉のネットワークづくり	
	施策	1 保健・医療・福祉ネットワーク	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
社会的処方についての課題や成果を明らかにし、医学的処方のみでは本来的な解決に繋がりにくい案件に対する機能を強化する。
事業内容
対象者の課題を発見した医療機関から地域の支援機関へとつなぎ、支援機関の専門職がボランティア、NPO、行政等と連携しながら、地域資源(通いの場等)を開発・活用するなどして課題解決に取り組む「社会的処方」について、仕組みの構築に向けた体制整備・人材育成等を行う。また、県内の他地域への波及・展開も行う。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	—	「社会的処方」を実践する「リンクワーカー」の養成のため、養成プログラムを作成し、プログラムに基づいた研修の実施を行う。	R2年度の研修実績を踏まえつつ、リンクワーカーが地域活動においてどの程度貢献できているか評価を行う。	—	—

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費			0千円	2,000千円	1,000千円		
内訳(千円)				2,000	1,000		
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	0	0	0	0	0	0
人工数				0.55人	0.55人		
職員				0.20人	0.20人		
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	0千円	0千円	2,000千円	1,000千円	0千円	0千円

事務事業シート

(R.2)No. 1541

(R.1)No. -

事務事業名	効果的見守り支援体制構築実証実験事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	地域包括支援センター	中野 雅夫	

会計区分		事業コード	122230
一般会計		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	地域福祉教育総合支援ネットワーク構築事業	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	社会福祉総務費	効果的見守り支援体制構築実証実験事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 第8期高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画
	基本施策	2 保健・医療・福祉のネットワークづくり	
	施策	1 保健・医療・福祉ネットワーク	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
一人暮らしの高齢者等が居宅内での会話がなにより発生していると思われるコミュニケーション不足やフレイルの予防等、また、周囲の支援者が行う介護予防等のための見守り支援体制の効率化及び関係機関の間で行う情報共有の円滑化を目指し、新たな見守り支援体制の構築可能性を検証する。

事業内容
スマートスピーカー等AI機器を活用し、対話型による行政サービスの提供が可能であるか、また、実験の中で得られた実験参加者の音声解析することで生活や健康状態の把握を行い、介護予防等のための見守り支援体制に資するか等の実証実験を行う。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画			スマートスピーカー等AI機器を活用した当該実証実験について、新たな見守り支援体制構築のための課題やノウハウを整理し、当該実験の連携機関とともに報告書をまとめる。	
	R.3年度(事業計画)			R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費				20,580千円			
内訳(千円)				20,580			
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	0	0	0	0	0	0
人工数				2.00人			
職員							
臨時職員等				0.20人			
②概算人件費							
①+②総事業費	0千円	0千円	0千円	20,580千円	0千円	0千円	0千円

事務事業シート

(R.2)No.	3011	(R.1)No.	3011
----------	------	----------	------

事務事業名	遺族連合会補助金		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	医療福祉総務室	福本 耕平	

会計区分		事業コード	120503
一般会計		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	社会福祉総務費	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	社会福祉総務費	遺族連合会補助金	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	2 保健・医療・福祉のネットワークづくり	
	施策	1 保健・医療・福祉ネットワーク	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
戦没者遺族の福祉の推進を図る。
事業内容
名張市遺族連合会の運営費の一部を補助する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	名張市遺族連合会への補助金の交付。 191,000円(定額)	名張市遺族連合会への補助金の交付。 191,000円(定額)	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)
			名張市遺族連合会への補助金の交付。 191,000円(定額)	名張市遺族連合会への補助金の交付。 191,000円(定額)	名張市遺族連合会への補助金の交付。 191,000円(定額)

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		191千円		191千円	191千円	191千円	191千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	191	0	191	191	191	191
人工数							
職員		0.02人		0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	150千円	0千円	75千円	75千円	75千円	75千円
①+②総事業費	0千円	341千円	0千円	266千円	266千円	266千円	266千円

事務事業シート

(R.2)No.	3016	(R.1)No.	3016
----------	------	----------	------

事務事業名	地域福祉増進事業補助金		
担当部局名	福祉子ども部	担当室名	医療福祉総務室
		室長名	福本 耕平

会計区分	一般会計	事業コード	122002
		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	社会福祉協議会運営補助事業	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	社会福祉総務費	地域福祉増進事業補助金	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	2 保健・医療・福祉のネットワークづくり	
	施策	1 保健・医療・福祉ネットワーク	地域福祉計画
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	地域福祉増進の中心的団体である社会福祉協議会が行う事業を支援することで、地域福祉活動の充実と交流活動の活性化を図る。
事業内容	社会福祉協議会が実施する、住民による活動の支援やネットワークづくりの活動に対して補助金を交付する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	社会福祉協議会への補助金の交付	社会福祉協議会への補助金の交付	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)
			社会福祉協議会への補助金の交付	社会福祉協議会への補助金の交付	社会福祉協議会への補助金の交付

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		86,750千円		89,860千円	89,860千円	89,860千円	89,860千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	86,750	0	89,860	89,860	89,860	89,860
人工数							
職員		0.04人		0.03人	0.03人	0.03人	0.03人
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	300千円	0千円	225千円	225千円	225千円	225千円
①+②総事業費	0千円	87,050千円	0千円	90,085千円	90,085千円	90,085千円	90,085千円

事務事業シート

(R.2)No.	3283	(R.1)No.	3283
----------	------	----------	------

事務事業名	公衆浴場活性化推進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	医療福祉総務室	福本 耕平	

会計区分	事業コード	122301
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	社会福祉総務費	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 社会福祉総務費	公衆浴場活性化推進事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	2 保健・医療・福祉のネットワークづくり	
	施策	1 保健・医療・福祉ネットワーク	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
自家に風呂のない家庭があること、高齢単身世帯等で風呂の準備に困る家庭があること、災害時には避難者等への入浴機会を提供できる場であることなど、今も様々な役割を担う公衆浴場の利用促進、活性化を図る。
事業内容
市内唯一の民間一般公衆浴場である新町温泉に対し、毎月第3金曜日に入浴料を無料とすること及び必要な環境整備に係る経費の補助を行う。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ・第3金曜日(11月からは第3木曜日)の入浴料無料化 1回25千円×11か月(5月開始)=275千円 ・環境整備(周知看板作製等) 事業費50千円×1/2=25千円 ・合計300千円 	入浴料無料日の設定に対する補助 (月1回第3木曜日) 1回25千円×12か月=300千円	入浴料無料日の設定に対する補助 (月1回第3木曜日) 1回25千円×12か月=300千円	入浴料無料日の設定に対する補助 (月1回第3木曜日) 1回25千円×12か月=300千円	入浴料無料日の設定に対する補助 (月1回第3木曜日) 1回25千円×12か月=300千円

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		300千円		300千円	300千円	300千円	300千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他()						
人工数		0.02人		0.02人	0.02人	0.02人	0.02人
②概算人件費	0千円	150千円	0千円	150千円	150千円	150千円	150千円
①+②総事業費	0千円	450千円	0千円	450千円	450千円	450千円	450千円

事務事業シート

(R.2)No.	4361	(R.1)No.	4361
----------	------	----------	------

事務事業名	総合福祉センター改修整備事業		
担当部局名	福祉子ども部	担当室名	医療福祉総務室
		室長名	福本 耕平

会計区分	一般会計	事業コード	121901
		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	総合福祉センター改修整備事業	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	社会福祉総務費	総合福祉センター改修整備事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	2 保健・医療・福祉のネットワークづくり	
	施策	1 保健・医療・福祉ネットワーク	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	老人福祉センターを併設する当施設は高齢者等の利用が多く、来館者に配慮した利用環境の提供に向け設備の更新等の整備を行う。
事業内容	経年劣化により各設備に不具合が多発しており、また修理が困難なものも出てきていることから、順次更新を行っていく。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		R.3年度(事業計画)			R.4年度(事業計画)		R.5年度(事業計画)	
	主な事業の実績・計画	吊天井改修工事設計委託 2,398千円	吊天井ほか改修工事 80,775千円(設計額)	軽量天井システム改修工事一式(玄関ホール・市民サロン) 落下防止ネット改修工事一式(ふれあいホール) 上記に伴う電気及び機械設備工事一式 屋上等防水改修工事一式 飛散防止フィルム改修工事一式	ボイラー関係設計・工事(自動制御機器含む)、受変電設備、非常用発電機改修、エレベーター設計 52,000千円	エレベーター工事 30,000千円		外壁改修 50,000千円			

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		2,398千円		98,747千円	52,000千円	30,000千円	50,000千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債		2,300		98,700	52,000	30,000	50,000
その他()							
一般財源	0	98	0	47	0	0	0
人工数							
職員		0.04人		0.04人	0.04人	0.04人	0.04人
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	300千円	0千円	300千円	300千円	300千円	300千円
①+②総事業費	0千円	2,698千円	0千円	99,047千円	52,300千円	30,300千円	50,300千円

事務事業シート

(R.2)No.	5005	(R.1)No.	5005
----------	------	----------	------

事務事業名	総合福祉センター費		
担当部局名	福祉子ども部	担当室名	医療福祉総務室
		室長名	福本 耕平

会計区分	一般会計	事業コード	122501
		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	総合福祉センター費	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	社会福祉総務費	総合福祉センター費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	2 保健・医療・福祉のネットワークづくり	
	施策	1 保健・医療・福祉ネットワーク	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
福祉の拠点施設である総合福祉センターふれあいを有効活用することで、社会福祉事業を総合的に推進し、市民福祉の増進を図る。
事業内容
名張市社会福祉協議会を指定管理者として、総合福祉センターふれあいの施設の維持管理と貸館を行う。 (※総合福祉センター内の施設である老人福祉センター「ふれあい」の管理運営については、シートNo.5161「生きがい活動支援通所事業」参照)

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
	主な事業の実績・計画	○指定管理者制度による指定管理協定に基づく事務 ○運営状況の確認	○指定管理者制度による指定管理協定に基づく事務 ○運営状況の確認	○指定管理者制度による指定管理協定に基づく事務 ○運営状況の確認	○指定管理者制度による指定管理協定に基づく事務 ○運営状況の確認	○指定管理者制度による指定管理協定に基づく事務 ○運営状況の確認	○指定管理者制度による指定管理協定に基づく事務 ○運営状況の確認

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		41,048千円		41,462千円	41,462千円	41,462千円	41,462千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	41,048	0	41,462	41,462	41,462	41,462
人工数							
職員		0.02人		0.02人	0.02人	0.02人	0.02人
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	150千円	0千円	150千円	150千円	150千円	150千円
①+②総事業費	0千円	41,198千円	0千円	41,612千円	41,612千円	41,612千円	41,612千円

事務事業シート

(R.2)No.	6052	(R.1)No.	6052
----------	------	----------	------

事務事業名	社会福祉統計調査事業		
担当部局名	福祉子ども部	担当室名	医療福祉総務室
		室長名	福本 耕平

会計区分	一般会計	事業コード	120506
		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	社会福祉総務費	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	社会福祉総務費	社会福祉統計調査事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	2 保健・医療・福祉のネットワークづくり	
	施策	1 保健・医療・福祉ネットワーク	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	国民の保健、医療、福祉、年金、就業、所得等の状況把握などを行い、厚生労働行政の施策立案のための基礎資料を得る。
事業内容	厚生労働省が社会福祉統計調査として実施する、国民生活基礎調査、社会福祉施設等調査など、各種の調査事務を行う。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
	国民生活基礎調査 (名張地区の一部 17世帯)		国民生活基礎調査	国民生活基礎調査	国民生活基礎調査

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		65千円		140千円	140千円	140千円	140千円
内訳(千円)		65		140	140	140	140
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	0	0	0	0	0	0
人工数		0.10人		0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
職員							
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	750千円	0千円	75千円	75千円	75千円	75千円
①+②総事業費	0千円	815千円	0千円	215千円	215千円	215千円	215千円

事務事業シート

(R.2)No.	6053	(R.1)No.	6053
----------	------	----------	------

事務事業名	民生委員・児童委員活動費		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	医療福祉総務室	福本 耕平	

会計区分	事業コード	121501
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	民生委員・児童委員活動費	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 社会福祉総務費	民生委員・児童委員活動費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	2 保健・医療・福祉のネットワークづくり	
	施策	1 保健・医療・福祉ネットワーク	地域福祉計画
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
民生委員・児童委員の組織的な活動を強化することにより、社会福祉活動の充実を図る。
事業内容
名張市民生委員児童委員協議会連合会へ次の社会福祉活動を委託している。 ①調査活動、②保護指導活動、③社会福祉施設との連携、④社会福祉事務所等関係行政機関の業務に対する協力、⑤生活指導等その他福祉に関すること

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	○活動委託料(30,000円×186名)※12月～3月は189人 ○研修参加負担金 ○事務局経費	○活動委託料(30,000円×189名) ○研修参加負担金 ○事務局経費	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)
			○活動委託料(30,000円×189名) ○研修参加負担金 ○事務局経費	○活動委託料(30,000円×189名) ○研修参加負担金 ○事務局経費	○活動委託料(30,000円×189名) ○研修参加負担金 ○事務局経費

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		5,636千円		5,725千円	5,725千円	5,725千円	5,725千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	5,636	0	5,725	5,725	5,725	5,725
人工数							
職員		0.02人		0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	150千円	0千円	75千円	75千円	75千円	75千円
①+②総事業費	0千円	5,786千円	0千円	5,800千円	5,800千円	5,800千円	5,800千円

事務事業シート

(R.2)No.	6216	(R.1)No.	6216
----------	------	----------	------

事務事業名	災害時要援護者支援事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	医療福祉総務室	福本 耕平	

会計区分	事業コード	121013
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	地域福祉推進事業	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 社会福祉総務費	災害時要援護者支援事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	2 保健・医療・福祉のネットワークづくり	
	施策	1 保健・医療・福祉ネットワーク	地域福祉計画
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
要援護者に対する災害時の支援制度を日常的な見守りネットワークに発展させ、災害時に加え、孤立死対策や急病時に迅速な支援ができる地域の体制づくりを推進する。
事業内容
<ul style="list-style-type: none"> 地域における体制づくりの基礎となる「災害時要援護者支援制度」の対象者情報の更新、地域づくり組織への情報提供を行う。 要援護登録者情報を民生委員による見守り活動に活用できるように管理する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 要援護対象(追加登録)者の抽出、案内文書の作成、発送。 地域づくり組織への情報提供 登録者情報のシステム管理 システム改元対応 	<ul style="list-style-type: none"> 要援護対象(追加登録)者の抽出、案内文書の作成、発送。 地域づくり組織への情報提供 登録者情報のシステム管理 			

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		622千円		372千円	372千円	372千円	372千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	622	0	372	372	372	372
人工数							
職員		0.10人		0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
臨時職員等		0.10人		0.20人	0.20人	0.20人	0.20人
②概算人件費	0千円	940千円	0千円	1,130千円	1,130千円	1,130千円	1,130千円
①+②総事業費	0千円	1,562千円	0千円	1,502千円	1,502千円	1,502千円	1,502千円

事務事業シート

(R.2)No.	6219	(R.1)No.	6219
----------	------	----------	------

事務事業名	民生委員一斉改選事務事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	医療福祉総務室	福本 耕平	

会計区分		事業コード	120513
一般会計		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	社会福祉総務費	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	社会福祉総務費	民生委員一斉改選事務事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	2 保健・医療・福祉のネットワークづくり	
	施策	1 保健・医療・福祉ネットワーク	地域福祉計画
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
民生委員・児童委員の組織的な活動を強化することにより、社会福祉活動の充実を図る。
事業内容
民生委員の3年ごとの一斉改選にあたり、民生委員法第8条及び民生委員法施行令第1条から第7条の規定により実施する民生委員推薦会の審査を経て、民生委員としての適任者を三重県知事に推薦し、厚生労働大臣の委嘱を受ける。 また、退任委員に対し謝意を表する。(退任記念品など)

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 各地域に民生委員候補者の推薦依頼を行い、候補者内申書の提出を受ける。 民生委員推薦会を開催し、推薦書を県に送付、厚労大臣の委嘱を受ける。 退任委員の退任式、新委員の委嘱状交付式を行う。 		/	
					R.3年度(事業計画)
					R.4年度(事業計画)
					R.5年度(事業計画)
					<ul style="list-style-type: none"> 各地域に候補者推薦依頼。 民生委員推薦会を開催、県に推薦書送付、厚労大臣より委嘱。 退任式、委嘱状交付式を行う。

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		430千円				711千円	
内訳(千円)		41				41	
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	389	0	0	0	670	0
人工数		0.30人				0.30人	
職員							
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	2,250千円	0千円	0千円	0千円	2,250千円	0千円
①+②総事業費	0千円	2,680千円	0千円	0千円	0千円	2,961千円	0千円